

地方創生加速化交付金

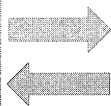
27年度補正予算計上額 1,000億円（新規）

資料 5

事業概要・目的

- 一億総活躍社会の実現に向けた緊急対応として、「希望を生み出す強い経済」を実現するため、また、「子育て支援」や「安心につながる社会保障」も含め「新・三本の矢」の取組に貢献するため、地方創生加速化交付金を創設するもの。
- 地方版総合戦略に基づく各自治体の取組について、上乗せ交付金等での特徴的な事例も参考にしつつ、先駆性を高め、レベルアップの加速化を図る。
- KPIとPDCAサイクルを組み込んだ自治体の自主的・主体的な取組を支援。

具体的な
成果目標
の設定



PDCA
サイクル
の確立

事業イメージ・具体例

【想定される支援対象】

地域のしごと創生に重点を置きつつ、一億総活躍社会実現に向けた緊急対策にも資する、効果の発現が高い事業を対象。

- しごと創生・・・ITを活用した中堅・中小企業の生産性向上や新事業促進、農林水産品の輸出拡大、観光振興（DMO）、対日投資促進 等
- 人の流れ・・・生涯活躍のまち、地方創生人材の確保・育成 等
- 働き方改革・・・若者雇用対策、ワークライフバランスの実現 等
- まちづくり・・・コンパクトシティ、小さな拠点、まちの賑わいの創出、連携中枢都市 等

資金の流れ



交付金（10/10）



都道府県
市町村

期待される効果

- 各自治体が地方版総合戦略の取組の先駆性を高め、レベルアップの加速化が図られることにより、地方における安定した雇用創出、地方への新しいひとの流れ、まちの活性化など「目に見える地方創生」の実現に寄与。

地方創生加速化交付金の概要（イメージ）

地方版総合戦略に基づく各自治体の取組について、先駆性を高め、レベルアップの加速化を図る。
そのため、
○上乗せ交付金の特徴的な事例、
○地域しごと創生会議における特徴的な事例
等も紹介し、自治体の自主的・主体的な取組を支援。

28新型交付金

先駆タイプ

横展開/隘路タイプ

27補正
加速化交付金
1,000億円

上乗せ交付
300億円

26補正
基礎交付
1,400億円

情報支援
の拡充

人的支援
の拡充

地方版総合戦略の策定

地方版総合戦略の推進

【27年度】

【28年度】

年度

地方創生加速化交付金事業（H28 年度）

① “海” の魅力アップによる賑わい創出事業

● “海” の魅力アップによる賑わい創出事業【商工観光課】

海辺のまち館山の魅力に磨きをかけPRすることで、館山への「ひと」の流れを創出するため、民間事業者との協働により交流人口の増加に資する各種取組を実施する。

- 館山市海岸活性化プロジェクト推進協議会委託
 - ・BEACHマーケットの開催（年6回）
 - ・体験予約WEBサイトの運営
- 海の魅力発信事業
 - ・館山PR動画の作成（館山おさかな大使起用予定）
- 沖ノ島警備業務委託 ○駐車場整備工事（沖ノ島） ○非常勤職員賃金（4名分）

②人口5万人総活躍都市実現事業

●シティセールス魅力発信事業【秘書広報課】

館山の多種多様な魅力を写真で紹介するPR冊子を作成し、シティセールスに活用すること等により、市の認知度とイメージの更なる向上、交流人口の拡大、企業・起業家誘致、移住定住、インバウンドの促進を図る。

- 「館山市PR冊子」作成内容
 - ・作成部数：20,000部（全ページカラー刷り 中綴じ製本）

●空き家等実態調査・利活用方策検討事業【建築施設課・商工観光課（雇用定住）外】

市内全域の空き家・空き保養所等の実態調査を行い、データベース化を図るとともに、その利活用方策について官民連携による検討を行う。

- 空き家等実態把握調査委託
- システム導入委託
- 情報共有会議（想定事業者：不動産事業者・館山市シルバー人材センター等）
- 非常勤職員賃金（4名分） ○自動車借上料（2台分）

●移住・定住促進事業【商工観光課（雇用定住）】

都市部からの移住希望者に対し相談業務などの移住支援を行い、定住者を増加させることで地域の活性化を図る。

- 移住相談業務委託
 - ・移住希望者への相談業務などの移住支援 ・首都圏での移住相談会参加
- 移住プロモーション動画制作業務委託
 - ・移住者向けPR動画の作成